【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】令和7年6月18日(2025.6.18)

【公開番号】特開2025-7461(P2025-7461A)
【公開日】令和7年1月17日(2025.1.17)
【年通号数】公開公報(特許)2025-009
【出願番号】特願2023-108882(P2023-108882)
【国際特許分類】
Ｂ０１Ｄ 53/04(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０１Ｄ 53/04 １１０

【手続補正書】
【提出日】令和7年6月10日(2025.6.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ガス吸着ユニットの流路を形成するために用いられる流路形成プレートであって、
板厚方向に延びる複数の孔部を有する一体に形成された多孔板と、
各前記孔部の内側を埋めるようにして配置されたガス吸着剤と、
を備え、
前記多孔板は、前記ガス吸着剤の熱伝導率よりも高い熱伝導率を有する材料によって形成されている流路形成プレート。
【請求項２】
前記多孔板は、前記ガス吸着剤よりも高い剛性を有する請求項１に記載の流路形成プレート。
【請求項３】
前記多孔板は、メタルラスである請求項１又は２に記載の流路形成プレート。
【請求項４】
前記多孔板は、前記板厚方向の両側で外部に露出している請求項１又は２に記載の流路形成プレート。
【請求項５】
前記ガス吸着剤は、前記板厚方向に沿う断面視で、前記板厚方向における前記多孔板の両側にさらに設けられている請求項１又は２に記載の流路形成プレート。
【請求項６】
前記板厚方向に間隔をあけて配置されることで間に前記流路を形成する複数の請求項１に記載の流路形成プレートと、
該複数の流路形成プレートを外側から保持するケーシングと、
を備えるガス吸着ユニット。
【請求項７】
前記板厚方向に隣接する一対の前記流路形成プレート同士の間に設けられ、前記板厚方向に凹凸となるように湾曲するとともに、凸部の頂部が前記一対の流路形成プレートのいずれか一方に当接している他の前記流路形成プレートをさらに備える請求項６に記載のガス吸着ユニット。
【請求項８】

前記流路内では、前記多孔板の面方向に沿ってガスが流れるように構成されている請求項６又は７に記載のガス吸着ユニット。
【請求項９】
吸着対象の成分を含むガスが流れるガス供給流路と、
該ガス供給流路上に設けられた請求項６又は７に記載のガス吸着ユニットと、
該ガス吸着ユニットに併設されて、前記ガス吸着剤の温度を調節する温度調節部と、
を備えるガス吸着装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
上記課題を解決するために、本開示に係る流路形成プレートは、ガス吸着ユニットの流路を形成するために用いられる流路形成プレートであって、板厚方向に延びる複数の孔部を有する一体に形成された多孔板と、各前記孔部の内側を埋めるようにして配置されたガス吸着剤と、を備え、前記多孔板は、前記ガス吸着剤の熱伝導率よりも高い熱伝導率を有する材料によって形成されている。